

コーディングカルテ 対応車種：BMW Motorrad

コーディング施工内容一覧表 1項目8,800円 ☆印は別途11,000円 ★印は別途22,000円 ◆印は別途表示価格

☐ ★オートマチックデイルイト有効化	☐ ★C400系のスポーツメーター有効化
※メーター内にある照度センサーが自動的に明るさを検知し、デイルイトとヘッドライトオンを切り替える	☐
☐ ★クルージングライト有効化 ※A	☐ ◆スポーツメーター有効化(GS系のバイク) [33,000円]
※フロントウインカーポジション有効化	(メーターのテーマをスポーツに変更しコアシクリーン各種 (ABS、DTC、バンク角) の表示設定をする)
☐ ターニングナルリセットディスタンス/時間変更	☐
ウインカーを出してから自動的にウインカーがオフになるための走行距離数と時間を変更	☐
☐ ☆コンフォートターンインジケーターキャンセル有効化	☐
※ウインカーを出してから自動的にウインカーがオフになる機能をON/OFFできるようになる ※2023年式以降は標準搭載	☐
☐ ブレーキフォースライト有効化	☐
※42km以上のスピードからの急制動時にハザードやブレーキランプが点滅する	☐
☐ ☆グリップヒーター切替 項目数変更/温度設定を%へ変更	☐
※車種によりデフォルトが2段階、3段階、5段階の車両がある ※温度の%を各段階に任意の%を登録可能	
☐ ☆グリップヒーター調整を ヒーターレベル調整への変更	☐
※グリップヒーターの段階の変更をプッシュボタン式からメーター内でプルダウンで変更するパターンに変えられます。 逆にメータープルダウン方式からプッシュボタン方式にも可能	☐
☐ ☆シフトアップインジケーター有効化	☐ ◆RDC (タイヤモニタリングシステム) 有効化
※設定で指定した回転するになるとメーター上部がフラッシュライトが点滅する ※R1250系とF850、F900系で有効化ができる	→後日施工※車種により施工可否、金額が異なります。
☐ ラップタイマー追加 ※C	☐ ◆盗難警報装置(純正セキュリティ) [約9万]
☐ ★サービスアラート無効化	→後日施工※
☐ サービスアラートリセット(時期のリセット)	☐
☐ ☆Mオープニング画面への変更	☐
※Mのオープニング画面や「BMW motorrad」の画面に変更できる	☐
☐ 設定メニュー画面操作のスピードロック解除	☐
※設定メニューを走行中も操作ができるようになる	☐
☐ ☆メニュー画面の順番を変更	☐
☐	☐
☐	☐

装備品やコンピュータのバージョンなどによって施工可否は異なります。

- ※A R1250GS/GSアドベンチャーで
ヘッドライトがアダプティブ仕様の車両のみ
- ※B
- ※C GS/GSAは不可